

## 季節予報について

気象庁では、毎日発表している天気予報や週間天気予報の他にも、1か月間や3か月間といった期間全体の大まかな天候を予報の対象とする季節予報を発表しており、季節予報には、1か月予報、3か月予報、暖候期予報、寒候期予報があります。

季節予報の特徴は、特定の日時の天気や気温を予報するものではなく、1週間や1か月を平均した大まかな天候を予報しているところです。具体的な発表文の例を挙げると、「期間のはじめは低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。」、「暖かい空気に覆われやすいため、気温は高い確率50パーセントです。」、「降水量は平年並または多い確率ともに40パーセントです。」等があり、予測の不確かさを表現するために確率表現を用いています。

また、「気温は高い」、「降水量は平年並または多い」とありますが、季節予報では1か月間や3か月間の平均的な気温や降水量などが平年よりも低く(少なく)なるのか、平年並となるのか、平年よりも高く(多く)なるのかを予報します。この「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」の3つの階級は、1991年～2020年の30年間の値を小さいほうから並べたときに、11番目から20番目までの範囲を「平年並」として、それより低ければ「低い」、高ければ「高い」と定めています。

1か月予報は毎週木曜日、3か月予報は毎月25日以前の火曜日に発表されます。2024年12月は24日に3か月予報が発表されますので、是非参考にしてみてください。なお、大まかにその夏の傾向を予報する暖候期予報は毎年2月25日頃に、その冬の傾向を予報する寒候期予報は毎年9月25日頃に発表されます。

問い合わせ先 網走地方気象台  
(電話：0152-43-4349)



網走地方気象台ホームページ



気象庁ホームページ

「網走・北見・紋別地方の季節予報」はこちらから

